

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年2月17日

事業所名 こどもリハビリデイサービスゆめ希

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8		基準以上のスペースを確保しています。パーティションを使用している。個室での練習に対応している。	多様性に対するスペース分けを行います
	2	職員の配置数は適切である	8		基準以上の人員を確保しています。リハビリ職、看護師を充実させています。	リハビリ職と看護師の更なる充実を図ります
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8		白とグレーを基調にし過剰な視覚刺激にならないよう対応しています。絵カード等で分かりやすくしています。バリアフリー化し環境の整備を実施	内部資源の活用以外に外部資源も取り入れます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画して	7	1	管理者を中心に行っています。	管理者以外のリーダーを育成していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8		対面でお話を伺う機会を増やし意向の確認をしています。また、チャット機能を使用し、連携しやすい環境に	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8		ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	5	第三者による委員会が設置されていない。	必要性を含め設置に向けて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8		発達障がいや医療的ケア児に対する研修の充実を図っています。	伝達講習等で全職員に周知します。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8		ニーズを整理し、各専門職が客観的に評価しています。	根拠に基づく評価を徹底します。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8		検査法を用いて特性の把握に努めています。モニタリングの時期や必要に応じて再評価して	客観性を担保します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8		各専門職全員で目標に沿ったプログラム立案しています。	エビデンスレベルを意識した練習に取り組み
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8		個別練習や集団練習を取り入れていません。再評価しながら練習内容を変更しています。	多種多様な練習を取り入れます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8		曜日ではなく評価に基づいて課題を臨機応変に設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8		基本的に個別練習と集団練習を組み込んでいます。	相性を考慮しながら集団練習に取り組み
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8		練習の目的を明確にして支援しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1	フィードバックを行い次回支援の修正を行っています。	共有が必要なことは都度確認します。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	1	日々評価や支援を記録しています。	

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8		ご利用時に毎回評価しています。年に1度モニタリングを実施し、計画の修正をしていきます。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7	1	ガイドラインに沿った支援を行っています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している			主に児童発達支援管理責任者、看護師、リハビリ職が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている			保護者にプリントの写しをいただいております。電話連絡などの対策強化しました。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			児童情報に医療機関と主治医の連絡先を登録し、急変時すぐに連絡が可能です。	連携し災害時の対策を統一していきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			就学前からゆめ希に通所している子は園と共有できている場合	相談支援専門員と情報の共有をします
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			担当の相談支援専門員に各専門職からの情報提供書を提出している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている			療育センターのリハビリに職員が同行し助言をいただいています。センター研修に参加しました。	取り組みを継続します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			学校に通学しながら通所している子供たちがほとんどです。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			こども部会に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている			お話する機会を設けています。チャットを使用しいつでも連絡や相談ができる体制を整備している	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			相談時に解決方法などを助言しています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている			契約時に書面と口頭で説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている			相談時に解決方法などを助言しています。	常日頃からコミュニケーションを図り、丁寧に対応します。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			不定期ですが雑談会を開催しました。	父母の会に関しては保護者の意見を聞きながら対応します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している			契約時に書面と口頭で苦情解決の窓口や解決方法を説明している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している			SNSやホームページで発信しています。	保護者マイページに行事予定が見れるように対策します。
	35	個人情報に十分注意している			セキュリティソフトを導入しています。書類はすべてシュレッダーで処理しています。	

36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		絵カードやジェスチャーで工夫しながら支援しています。保護者とチャット機能を使い双方向の伝達を意識しています	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		感染対策の観点から現状できていません。	行事を開催する際は招待します。地域の行事にはこれまでと同様に参加します。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		マニュアルをファイリングしています。	訓練日に利用したお子様の保護者へはお知らせしてしました。全保護者に向けて周知を図ります。緊急時を想定した訓練をします
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		3ヶ月に一度実施しています。年に1度消防署に指導していただいています。	全保護者に向けて周知を図ります。医療的ケア児の災害対策を含めて、各機関と調整しながら実施していきたいです。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		虐待の研修に参加しています。施設内は死角がないように防犯カメラで監視しています。	今後も引き続き研修に参加します。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		切迫性、非代替性、一時性を満たした時のみと周知している。現在のところ身体拘束が必要なケースはありません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		食物アレルギーは事前に保護者から確認しています。医師の指示に基づいて支援	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		ヒヤリハットを作成し、全職員で再発予防にむけた対策を話し合っ	予防と対策を徹底します。
